

2025/2026 年度 第 04 回全国委員会 議事要録

日時: 2026 年 03 月 01 日(日) 14:30-17:00

会場: オンライン (Zoom)

出席者: 地紙[北海道地域]、加藤[千葉地域]、下山[東京地域]、中川[東海地域]、長坂[京都地域]、吉田[大阪地域]、六車[兵庫地域 (代理)]、諏訪[広島地域]、柿原[九州地域]、田辺[学術基盤整備研究 (代理)] (以上、グループ推薦全国委員)

楯、赤澤、松原、上村 (以上、常任委員)

小林[全国大会実行委員長]、山口[東京地域グループ代表]

配布資料:

- 1 委員会・事務局報告事項
 - 1.1 会報『大学の図書館』刊行状況報告
 - 1.2 会誌編集委員会報告
 - 1.3 収支状況報告
 - 1.4 [会費関係状況報告] **一部取扱注意**
 - 1.5 会員現況報告
- 2 グループ報告事項
 - 2.1 北海道地域グループ活動報告
 - 2.2 千葉地域グループ活動報告
 - 2.3 東京地域グループ活動報告
 - 2.4 東海地域グループ活動報告
 - 2.5 京都地域グループ活動報告
 - 2.6 大阪地域グループ活動報告
 - 2.7 兵庫地域グループ活動報告
 - 2.8 広島地域グループ活動報告
 - 2.9 九州地域グループ活動報告
 - 2.10 学術基盤整備研究グループ活動報告
- 3 審議事項
 - 3.1 第 57 回全国大会実施概要(案)
 - 3.2 第 57 回全国大会予算案
 - 3.3 地域グループの助成金区分と助成金額改訂(案)
 - 3.4 「大学図書館をめぐる動き」の今後の取扱い(案)
 - 3.5 支部時代の未納会費の債権放棄について

議事:

1. 委員会・事務局報告事項

1.1. 全国大会委員会 (担当: 赤澤)

[報告事項なし・資料なし]

1.2. 研究企画委員会 (担当: 上村)

1.2.1. DOC 進捗報告

[報告資料なし]

- 上村委員より、以下の報告があった。
 - 大図研の年度末行事について、6月の土日のいずれかにオンライン(Zoom)での開催を予定
 - 生成 AI に関する話題を扱う
 - 一般社団法人情報科学技術協会(情報科学技術協会)との連携も検討

1.3. 会報編集委員会 (担当: 上村)

1.3.1. 会報刊行状況報告

[報告資料 1] 進捗状況について報告

- 上村委員より、資料に基づき報告があった。

1.4. 会誌編集委員会 (担当: 大田原)

1.4.1. 会誌編集進捗状況

[報告資料 2]

1.5. 広報委員会 (担当: 松原)

[報告事項なし・資料なし]報告なし

1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集委員会 (担当: 楯)

1.6.1. 記念誌印刷部数報告

[報告資料なし]

- 楯委員より、記念会誌の印刷部数は 280 部と決定したが、刊行日については未定である旨の報告がなされた。

1.7. 事務局 (担当: 上村)

1.7.1. 事務局業務進捗状況

[報告資料なし] 上村

- 上村委員より、2026/01/12(月祝)-01/21(水) 2025/2026 年度第 4 回常任委員会についての報告があった。

1.7.2. 大図研みずほ銀行口座改称・住所変更手続き進捗報告

[報告資料なし]

- 上村委員より、大会基金口座として利用しているみずほ銀行口座について、「大学図書館研究会」名義への変更手続きが未了のため、引き続き対応を進めている旨の報告があった。

1.7.3. グループの大図研ウェブページ変更

[報告資料なし]

- 上村委員より、広報委員の尽力により、現在進行している旨の報告があった。

1.8. 事務局出版担当 (担当: 赤澤)

[報告事項なし・資料なし]

1.9. 事務局会計担当 (担当: 澤木)

1.9.1. 収支状況報告

[報告資料 3]

- 上村委員より、例年より異なる点として、研究活動費よりテープ起こしの費用を執行した旨の補足説明があった。

1.10. 事務局会費徴収担当 (担当: 赤澤)

1.10.1. 会費納入・会費徴収口座出金・地域グループ別会費納入状況及び・除籍者(会費未納者)リスト

[報告資料 4]

- 赤澤委員から資料にもとづき報告があり、所属グループの未納会員への納入呼びかけへの協力依頼があった。
- 楯委員より「除籍者(会費未納者)リスト」は、取扱を注意してほしい旨の補足説明がなされた。

1.11. 事務局組織担当 (担当: 青山)

1.11.1. 会員現況報告

[報告資料 5]

1.12. 事務局 ML 担当 (担当: 西脇)

[報告事項なし・資料なし]

1.13. その他

2. グループ報告事項

[グループ報告資料]

- 北海道地域グループ活動報告
- 千葉地域グループ活動報告
- 東京地域グループ活動報告
- 東海地域グループ活動報告
- 京都地域グループ活動報告
- 大阪地域グループ活動報告
- 兵庫地域グループ活動報告
- 広島地域グループ活動報告
- 九州地域グループ活動報告
- 学術基盤整備研究グループ活動報告
- その他

3. 審議事項

3.1. 前回全国委員会議事要録確認（担当：事務局/上村）

[掲載済のため審議せず]

3.2. 第 57 回全国大会実施概要案（担当：全国委員会/赤澤）

[審議資料 1]

- 赤澤委員から、資料に基づき説明があり、案のとおり承認された。
- 案及び意見交換の主な内容は以下のとおり。
 - 大会日程は、2026 年 9 月 12 日(土)～13 日(日)の 2 日間に決定
 - ZOOM によるオンライン開催方式
 - 実行委員会は、小林実行委員長、赤澤副実行委員長、上村事務局長、全国委員、常任委員のほか、従来同様、実行委員会への各グループへ参加依頼(全国委員経由)及び全会員(dtk 宛)から募集
 - 分科会は 6 分科会設置し、担当は下記の通り
 - 第 1 分科会:資料保存 (担当:吉田(大阪)、諏訪(広島))
 - 第 2 分科会:学術情報基盤 (担当:学術情報基盤グループ(小野)、柿原(九州))
 - 第 3 分科会:キャリア形成 (担当:長坂(京都)、松原(常任))
 - 第 4 分科会:利用者支援 (担当:徳田(兵庫)、地紙(北海道))
 - 第 5 分科会:大学図書館史 (担当:加藤(千葉)、楯(常任))
 - 第 6 分科会:出版・流通 (担当:下山(東京)、中川(東海))各分会の日程は、後日決定する。
 - 小林実行委員長より、できるだけ早く Backlog を立ち上げて活用したい旨の依頼があり、上村委員より、容量の問題で過去の記録を削除する必要があることから、過去の記録の取り扱いについて検討する旨の回答があった。

3.3. 第 57 回全国大会予算案（担当：全国委員会/赤澤）

[審議資料 2]

- 赤澤委員から資料に基づき説明があり、案のとおり承認された。
- 吉田委員より、オンライン接続準備費について、分科会講師分として「10,000 円×6 名」と記載されている点に関し、人数ではなく 1 分科会あたり 10,000 円を上限とする取り扱いではないかとの質問があり、「6 分科会分」に修正することとした。

3.4. グループごとの区分と助成金額改訂（担当：研究企画委員会/上村）

[審議資料 3]※審議資料は前回全国委員会審議資料の再掲

- 上村委員により資料に基づく説明があり、全国委員が各地域グループに持ち帰った検討結果を踏まえ、提案Ⅱの原資で運用することが決定した。
- 京都地域グループより、区分を決定する所属人数の閾値について提案があり、議論した結果、新 A ランクの所属人数を 66 名以上、B ランクを 65 名以下とし、最下位の D ランクについては助成金を減額しない取り扱いとする方向性が示され、具体的な金額については、後日、事務局より提案する旨の説明があった。

3.5. 「大学図書館をめぐる動き」の今後の取扱い（担当: 会報編集委員会/上村）
[審議資料 4] ※審議資料は前回全国委員会審議資料の再掲

- 上村委員より、特集の項目名は現行のままとし、執筆者については広く会員から募集するため、メーリングリストで募集することが決定した。

3.6. 支部時代の未納会費の債権放棄について（担当: 東京地域グループ/山口）
[審議資料 5]

- 山口東京地域グループ長より、資料に基づく説明があり、支部時代の未納分を放棄することについて審議いただきたい旨の説明があった。
- 吉田委員より、大阪地域グループにも該当する事例があるとの報告があり、他のグループにも適応できるよう大図年度内に改めて全国委員会で審議した上で、会員総会で審議する方向性が確認された。

3.7. その他

- 上村委員より、研究助成金については使用実績が少ないことから、グループや有志が利用しやすい活用方法や項目等について、メーリングリストを通じてアイデアを募集したい旨の説明があった。
- これに対し吉田委員より合同例会で使用希望や、楫委員より常任委員会では無所属会員が研究企画を行ったときに申請できるようにしてはどうかなどの意見があったという紹介があった。

4. その他

- 次回全国委員会日程調整
- 集まったの全国委員会は、今回で最後である
- 必要が生じればメール審議(フォーム回答)を行う可能性はある

以上